

2022年5月12日

報道関係各位

欧州製薬団体連合会 (EFPIA) Japan

EFPIA Japan患者団体支援プログラム「PASE」

第5回PASE AWARD募集のご案内

- 「ニューノーマル下で患者さんがよりよい治療・生活を
実現するための患者団体活動」をテーマに -

欧州製薬団体連合会 (EFPIA) Japan は、今回で5回目を迎える患者団体支援プログラム「PASE (Patient Advocacy Support by EFPIA Japan) AWARD」の募集を開始します。本年は、「ニューノーマル下で患者さんがよりよい治療・生活を実現するための患者団体活動」をテーマとした活動計画を募集します。PASE AWARDの大賞受賞団体 (最大2団体) には助成金50万円を、健闘賞受賞団体には助成金15万円を提供します。

新型コロナウイルス感染症によるパンデミックが始まってからすでに2年余りが経ち、私たちの生活も様々な変化が余儀なくされています。そのような中、患者団体の活動や、一人ひとりの患者さんにおいても、「ニューノーマル」と呼ばれる新たな生活様式への対応が求められるようになってきています。

5回目となる本年のPASE AWARDは、この新しい生活様式を取り入れながら、新型コロナウイルス感染症を予防しつつ、適切な診断・治療を受け、疾患を適切にコントロールするために必要とされる患者団体ならではの活動計画や、ニューノーマル下における患者さんの声を反映した医療政策の実現に向けた活動計画を募集します (ピアサポート活動やおしゃべり会などは応募の対象外とします)。

EFPIA Japan は日本の患者団体活動の活性化を促し、患者さんの声が適切に医療制度に反映されることで、患者さんを取り巻く医療環境がよりよいものに発展していくことを支援してまいります。

第5回 PASE AWARD 応募要項

■テーマ:「ニューノーマル下で患者さんがよりよい治療・生活を実現するための患者団体活動」

ニューノーマルと呼ばれる生活様式、例としてオンラインや SNS を利用してコミュニケーションをより活発化させる、あるいはインターネットの利用が拡大し、人との直接接​​触の機会が減少することによって逆に取り残されてしまう患者さんやご家族を支援し、社会的孤立を防ぎ、適切な医療を受けられる社会を目指し、患者さんの声を反映した医療政策実現に向けた活動計画を募集します。

1. 応募資格 :

- ① 日本の患者さんを対象として活動している患者団体であること
- ② 社団法人、財団法人、NPO 法人など、正式に登録された非営利団体であること
- ③ 患者団体として明確な目的を持っていること
- ④ 助成金を用いる活動の具体的な実施計画を持っていること（助成金の利用方法を含む）
- ⑤ 助成金を用いた活動の結果の周知等に協力できること（EFPIA Japan ウェブサイト掲載の許可、団体自身のウェブサイト等での告知および報告）

2. 応募対象活動の実施期間 :

- ① 2023 年 6 月末までに助成金を利用した活動を実施すること
- ② 2023 年 10 月末までに活動実施報告書（A4 用紙 2 枚）を EFPIA Japan 事務局に提出すること

3. 大賞受賞団体に求められる事項 :

2022 年 10 月上旬開催 EFPIA Day における PASE AWARD 授与式に出席すること
（メディアによる取材の可能性あります）

4. 助成金の用途 : 明確な実施計画を有するプロジェクトに用いていただく必要があります。個人への現金の供与、団体の運営資金には利用できません。

5. 応募要項の掲載場所および応募方法 :

下記の URL から応募要項を確認し、必要事項を記載の上、PDF フォーマットにて EFPIA Japan PASE AWARD 事務局（pase-award@cocoknots.co.jp）宛てに 2022 年 7 月 8 日までにメールにてご送付ください

PASE AWARD 応募要項は、EFPIA のウェブサイト上の PASE AWARD のページに掲載されている応募要項をご参照ください。<http://www.efpia.jp/pase/index.html>



European Federation of Pharmaceutical
Industries and Associations

EFPIA Japan 患者団体支援プログラム「PASE AWARD」について

EFPIA Japan は、患者団体との協働や交流を通じて、患者さんのニーズや政策提言を社会に発信する機会と活動をサポートしています。PASE（Patient Advocacy Support by EFPIA Japan）AWARD は、日本の患者団体活動の活性化を支援する目的で、2017年に設立されました。

昨年実施した第4回 PASE AWARD は、「新型コロナウイルス感染拡大下における課題と、つながる・支える社会作りのための活動」をテーマに、「患者団体として明確な目的を持ち、目標（成果指標）を明確にしていること」、「過去の活動において目的達成に向けた具体的な成果を示していること」、「助成金を用いる活動の具体的な実施計画を持っていること（助成金の利用方法を含む）」、「助成金を用いた活動の結果の周知等に協力できること（EFPIA Japan ウェブサイト掲載の許可、団体自身のウェブサイト等での告知および報告）」の4つの評価項目に基づき選考し、応募15団体から選出された大賞2団体と健闘賞3団体に対して、総額145万円を提供しました。詳細はリンクをご参照ください。

http://efpia.jp/link/211004_PressRelease_EFPIA_Japan_PASE_4th_PASE_AWARD.pdf

欧州製薬団体連合会（EFPIA Japan）について (<http://efpia.jp/>)

2002年4月に設立されたEFPIA Japanには、日本で事業展開している欧州の研究開発志向の製薬企業23社が加盟しています。2020年の加盟各社の総売上高は、日本の製薬市場の売上の約23%を占めています。EFPIA Japanの使命は、“革新的な医薬品・ワクチンの早期導入を通じて、日本の医療と患者さんに貢献すること”です。EFPIA Japanは日本の医療向上に向けて政策決定者との対話を強化することを目指しています。

欧州製薬団体連合会（EFPIA, European Federation of Pharmaceutical Industries and Associations）について (<http://www.efpia.eu>)

ベルギーの首都ブリュッセルに本部を置くEFPIAは、欧州でビジネスを展開する製薬産業を代表する団体です。欧州各国の36の製薬業界団体や欧州で展開する39の大手製薬企業の会員を通して、世界の人々の健康と生活の質（QOL）を改善する新たな治療薬を研究開発し、患者に届けることにコミットしている欧州企業の声を代弁しています。

お問い合わせ先：

齊藤 隆史

EFPIA Japan 広報委員会 PASE 担当

〒105-6333 東京都港区虎ノ門 1-23-1

虎ノ門ヒルズ森タワー

ノバルティス ファーマ株式会社

TEL: 080-3478-4217

Mail: takafumi.saito@novartis.com

酒井 尚美

EFPIA Japan 患者支援委員会 PASE 担当

EFPIA Japan

Tokyo Opera City Tower, 3-20-2, Nishi Shinjuku, Shinjuku-ku, Tokyo, Japan